

2024年7月30日
イオン社会福祉基金
(幹事会社:イオンタウン株式会社)

イオンタウン旭にて開催 「イオン de パラスポ～みんなで楽しくボッチャをしよう!～」



イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤久誠、以下：当社）は、イオンタウン旭（千葉県、以下：当SC）において、「イオン de パラスポ～みんなで楽しくボッチャをしよう!～」を開催いたします。

イオンは、パラスポーツの体験や交流イベントを通し、お客さま・地域アスリート・協議団体との連携・共生社会への理解醸成を推進することを目的に、「イオン de パラスポ」を開催しています。イオンが地域とパラスポーツをつなぐハブとなり、各地域でのパラスポーツ競技の認知度向上や競技人口の裾野を広げる一助になりたいと考えています。

今回は、当SCの2階「おひさまテラス」ミーティングルームにおいて、イオン社会福祉基金が主催するボッチャミニゲーム体験会を開催いたします。体験会の実施を通して、パラスポーツ競技「ボッチャ」を多くの皆さまに体験・お楽しみいただける機会をご提供いたします。

イオンタウンはこれからも、地域の皆さまと協働し、多様な個性を尊重しあうことができる共生社会の実現へ向けた取り組みを推進してまいります。

記

【イオン de パラスポ in イオンタウン旭】

1. 日 時 : 2024年8月3日(土) 11:00~17:00
2. 会 場 : イオンタウン旭 2階 おひさまテラス ミーティングルーム1
3. 主 催 : イオン社会福祉基金(幹事会社:イオンタウン株式会社)
4. 協 力 : 一般社団法人日本ボッチャ協会
5. 実 施 内 容 : ボッチャミニゲーム大会
 - ① 11:00~13:00
(一般開放12:00~) (最終受付12:45)
 - ② 14:00~17:00 (最終受付16:45)

以上

■「イオン de パラスポ」について

イオンは、東京2020パラリンピック競技大会を契機に、日本パラスポーツ協会（JPSPA）とオフィシャルパートナー契約を締結しました。2019年より、パラスポーツに触れ、体験できる機会を提供する店舗イベント『イオン de パラスポ』の全国展開を開始し、現在までに50回以上開催しています。ボッチャをはじめとした、様々なパラスポーツの競技体験会や、パラアスリートによるトークショーなど、インクルーシブなパラスポーツの楽しさを通して、多様な方々が相互に支え合う、“心のバリアフリー”への理解を深めていただくことを目的に開催するものです。



ショッピングセンターでのボッチャ体験会

■「イオン社会福祉基金」について

イオンは、全国の障がい者の方々の社会活動への参加促進と、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方がひとり当たり毎月50円ずつ（労使双方で100円）を積み立てるもので、イオン従業員によるボランティア活動を柱とした社会福祉活動を行っています。イオンタウンではこれまで、障がい者福祉施設への福祉車用の贈呈や、クリスマス会のお手伝い、ショッピングセンターでの合同作品展の開催など、様々なボランティア活動を実施しています。



「市原地域生活支援センターはばたき」さまへの福祉車両贈呈

■一般社団法人日本ボッチャ協会（Japan Boccia Association）について

1997年11月設立。「一緒があたりまえの社会にする」をパーパスに掲げ、日本国内の肢体不自由者を中心とした障がいのある方の競技力向上を目指し、すべての障がいのある方、及び健常者に対して広く一般的にボッチャの振興と普及を図り、ボッチャを通じて障がいの有無に関係ない、インクルーシブな社会の実現をミッションとしています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。

